女子専用

個室あり!

∖新潟工科大学の学生限定/

\シェアハウス 入居者募集要項

仲間と一歩を踏み出せるシェアハウス



運営会社:<u>株式会社学びと成長しくみデザイン研究所</u>

運営会社である株式会社学びと成長しくみデザイン研究所は、学生の学びと成長のサポートを通じて、元気な若者を増やす活動を行っています。良質な教育を提供している大学と連携して、人間的な成長(「活躍する社会人のもつ人間的特性」を伸ばすこと)を目指したシェアハウスの運営や教育プログラムの開発にも取り組んでおり、新潟工科大学とは2014年から連携しています。

(1) 募集人数 5人

(2) 入居対象者 2026年度の女子入学生/2026年度の女子在学生

※新潟工科大学の学生限定です。

(3) 入居期間 大学卒業まで(大学院の進学を含む)

(4) 家賃 #101 洋室14帖(2人部屋)⇒¥25,000/1人

#102 洋室6帖(1人部屋)⇒¥28,000

#201 洋室6帖(1人部屋)⇒¥28,000

#202 洋室8帖 (1人部屋) ⇒¥30,000

#202 /<u>+</u>±0% (1)(1)/±/ → + 30,000

(5) 共益費 ¥10,000 (下水道・電気・ガス・Wi-Fiなど) /1人

※使い過ぎなどで、¥10,000を超えた場合は超過分を徴収します。

実質無料になることも! 詳細はお問い合わせください

◆ 大学までの交通手段 ◆

③バスで45分(乗り換え1回)

①車で10分

②自転車で20分

※共有物品などの費用は、共益費に含みます。

(6) 初期費用 敷金・礼金なし

(7) 保険 火災保険への加入必須(保険会社の指定なし)

(8) 応募の流れ 以下の流れをとります。

① シェアハウスの見学申し込み/見学

- ② 入居希望届の提出
- ③ 個人面接
- ④ 選考結果のご連絡
- ⑤ ご契約&ご入居

(9) 選考ポイント 入居希望者の大学生活に対する期待や不安、地域活動へ参画していく 意思などをもとに選考を行います。選考のポイントは次の通りです。 持っている能力(何かをできるかどうか/得意かどうか等)や、過去の 実績で判断することはありません。

- 1) 社会人になっていくには人間的に成長する必要があると知っている。
- 2) 大学生になったら新しいチャレンジをしてみたいと思っている。
- 3)挑戦することを通して成長しようとする意欲を持っている。
- ※選考は、学びと成長しくみデザイン研究所が行います。

(10) 提出書類 入居希望届

(11) その他 共用の車を利用する場合、ガソリン代のみ利用者で負担していただきます。

※車検代などは、運営会社が負担します。

02. シェアハウスの概要

(1) 名称 女子専用シェアハウス(仮)

※入居後に、入居者同士で名前を決めてもらいます。

(2) 住所 〒945-0047 新潟県柏崎市比角 2 丁目

木造2階建

※住所は非公開です。

(3) 定員 5人

(4) 構造等

1F 共有スペース:キッチン、洗面所、トイレ、浴室

1F個人スペース:入居者用2人部屋 1部屋(#101)、入居者用個室1部屋(#102)

2F共有スペース:屋根裏部屋

2 F 個人スペース: 入居者用個室 2 部屋 (#201、#202)

(5) 共有設備等 車 (男子専用シェアハウスと共用)・空き部屋・洗濯機・エアコン・

冷蔵庫・電気ケトル・炊飯器・オーブンレンジ・トースター・掃除機・

靴箱・郵便受け・リビング家具・調理器具・食器・Wi-Fi環境・駐車場(1台分)など

(6) 見取り図・写真



03. こんな成長ができる場所

本シェアハウスでは、地域に暮らし地域に学ぶこと を通じて、次のような成長が期待できます。



一緒に何かをする力

仲間と話し合いながら生活することで自然と一歩 を踏み出すことができる。次第に「人と一緒に何 かをする力」が身につきます。



チャンスをものにする力

自分で考え、行動し、うまくいったり、うまくいかなかったりする経験を繰り返すことで、簡単にうまくいかなくても粘り強くチャンスを待ち、時を逃さず行動できるようになっていきます。



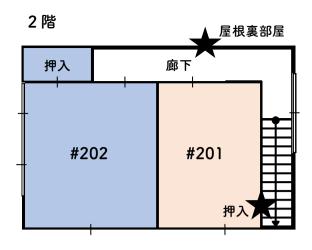
社会の仕組みを理解する力

地域の人と一緒にお困りごと解決に取り組むことで、地域社会がどんな仕組みで動き、どのようなプロセスで意思決定をしているかが見渡せるようになります。次第に、多くの人を巻きこみながらプロジェクトを遂行できるようになります。



自信をもつ力

地域に関わり、人から感謝されることを繰り返す 中で、自分が動けば社会により良い影響を与えら れるという自信を持てるようになります。



04. 家の写真













05. お問い合わせ

株式会社学びと成長しくみデザイン研究所

〒652-0865

神戸市兵庫区小松通三丁目3-13 マルベリービル1F

メール: info@yugaku.life

担当:桑木・貞岩

メール、もしくは右記のQRコード よりお問い合わせください。



運営スタッフ 貞岩 しずく

スタッフは、定期的にハウスを訪問し入居者のサポートをし ながらシェアハウスの運営を行います。

島暮らしをしてみたり、写真展をしてみたり、本の翻訳をしてみたり、本の翻訳をしてみたり…。大学生活では、様々な学びを得ることができました。大学生のときにしかできないことはたくさんあります。ハウスを拠点にしながら、柏崎でみなさんと楽しく面白い挑戦ができることを楽しみにしています!



教員の声 倉知 徹 教授

新潟工科大学 工学部 建築都市学系 建築・環境デザイン研究室

柏崎は皆さんによる解決を待つ 「カダイ」にあふれています。

少子高齢化がますます進んだり、 企業の人手が足りなかったり、人うに 土の触れ合いが減ったり、ちょのしたがなかったり…。身の回に はまざまな課題があります。今で その課題を肌感覚で知り、くる りを通して解決する人が求められて りを通して解決するので、その解決 が世の中を知って、その解決への 挑戦をしてみましょう!



シェアハウスの良い所!

01. 車が使える!

シェアハウスでは車もシェアします。車社会の柏崎では車は必須。車を買わなく



ても大学4年間を快適に 過ごすことができ、仲 間と一緒に遠出もでき ます。

02. 家族のような仲間と出会える!

日々の生活や定期的なイベントを通して、お互いに尊重し合えるような、家族のような関係性を築くことができます。嬉しい時も悲しい時も、一緒に乗り越えてくれる仲間に出会えます。

03. 課外活動を通して、 成長の手応えを掴める!

シェアハウスでは、地域活動をはじめと する課外活動に力を入れています。運営 スタッフがコーディネートをするので、



やってみたいことにも 気軽に挑戦できます。 「今の自分、いい感 じ!」と自信をもって 言えるようになりたい 人におすすめです。

自信がなくても大丈夫!

興味をもったり、やってみたいと思ったり。前向きに色々思ってみるものの、「けど…」と理由をつけて立ち止まってしまう…。あなたの中にも、そんな「けどなぁ」はありませんか?どうしても、「自分なんかが…」「人に迷惑をかけてしまうかも…」と、アクセルを踏む前にブレーキをかけてしまうことはあると思います。でもそれは、全然悪いことではありません。むしろそれはブレーキを踏むのが上手な証拠。ブレーキを踏むのが上手な人がいるように、アクセルを踏むのが上手な人もいます。アクセルを踏むのが上手になりたいと思うなら、その練習をすることからすべてが始まります。何度やろうとしてもうまくいかない。そんな経験をたくさん積み重ねた人から上手になります。いま、シェアハウスに入ろうか迷っているあなた。「けど」と思える自分を大事にしながら、シェアハウスでの生活を通して、アクセルを踏む練習をしてみませんか?

自分たちのことは、自分たちで!

本シェアハウスでは、学生同士で考えながらの生活をします。「シェアハウス内のことは入居している学生同士で 決めていく」ことを基本としています。